



滋賀県政世論調査 ～ご協力のお願～

日頃から滋賀県政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、県民の皆様の思いや願いをしっかりと受け止め、県政に活かしていくため、毎年「県政世論調査」を実施しています。

いただいたご意見等は、「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向けて、大切な基礎資料としてまいりますので、皆様のお声をぜひお聴かせくださいますようお願いいたします。

平成 29 年（2017 年）5 月

滋賀県知事

三浦 大進



ご回答にあたってのお願い

- **平成 29 年 6 月 20 日（火）** までにご回答をお願いします。

○県では、毎年、無作為に選ばせていただいた県内にお住まいの18歳以上の方3,000人を対象に「滋賀県政世論調査」を実施しています。

○この調査は個人を対象にしていますので、お送りした封筒に書かれているあて名の方ご自身がご回答ください。（ご本人によるご回答が困難な場合には、ご家族等の方がご本人から聞き取って代筆、入力をお願いします。）

○この調査の回答は無記名でお願いしております。回答された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。安心してご回答ください。

どちらかを選び
ご回答ください。

インターネットでお答えいただく方

- ・同封の操作案内をお読みください。
- ※郵送によりご回答いただく方はお読みいただく必要はありません。

インターネット回答用
利用者情報

利用者 I D :
パスワード :

- ※ 利用者情報は個人を特定するものではありません。
- ※ 汚したり、はがさないでください。
- ※ 利用者情報は配布されたご本人のみご利用ください。
- ※ 利用者情報は再発行いたしません。

調査票の郵送によりお答えいただく方

次のページからご記入ください。

- 回答は問 1 から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。
- ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへご投函ください。

※お名前のご記入は不要です。

滋賀県政世論調査に関する問い合わせ先

滋賀県 総合政策部 広報課 県民の声係 電話 077-528-3046（直通） ファックス 077-528-4804

■ おたずねした結果を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて教えてください。

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|------------|----------------|
| 1 男(46.1%) | 2 女(53.4%) | 3 答えたくない(0.3%) |
|------------|------------|----------------|

不明・無回答(0.2%)

問2 あなたの年齢は、満でおいくつですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1 18～19歳(0.9%) | 2 20～34歳(14.2%) | 3 35～49歳(27.8%) |
| 4 50～64歳(29.7%) | 5 65～74歳(21.5%) | 6 75歳以上(5.9%) |

不明・無回答(0.1%)

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(○は1つだけ)

- | |
|------------------------------------|
| 1 大津地域(大津市)(24.7%) |
| 2 湖南地域(草津市、守山市、栗東市、野洲市)(23.8%) |
| 3 甲賀地域(甲賀市、湖南市)(8.5%) |
| 4 東近江地域(近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町)(17.3%) |
| 5 湖東地域(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)(10.3%) |
| 6 湖北地域(長浜市、米原市)(11.2%) |
| 7 湖西地域(高島市)(4.1%) |

不明・無回答(0.1%)

問4 あなたのご職業は何ですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------------|-----------------|-------------|
| 1 農林水産業(1.4%) | 2 自営業・自由業(8.4%) | 3 常勤(30.5%) |
| 4 パート・アルバイト・派遣(22.1%) | 5 その他の職業(6.9%) | 6 学生(2.1%) |
| 7 家事専業(12.6%) | 8 無職(15.9%) | |

不明・無回答(0.2%)

付問1 問4で「1～6」のいずれかを回答された方におたずねします。
あなたの主な勤務地(通学地)はどちらですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 自宅(17.6%) | 2 今住んでいる市町(39.6%) |
| 3 今住んでいる市町以外の県内の市町(29.6%) | 4 県外(12.5%) |

不明・無回答(0.7%)

問5 あなたは、滋賀県で生まれてずっと滋賀県にお住まいですか。(○は1つだけ)

- | |
|---------------------------------|
| 1 生まれてからずっと滋賀県に住んでいる(47.9%) |
| 2 滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した(14.7%) |
| 3 県外で生まれて滋賀県へ転入した(37.1%) |

不明・無回答(0.3%)

付問1 問5で「2」または「3」と回答された方におたずねします。
滋賀県に転入後、何年ぐらいになりますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------------|----------------|
| 1 3年未満(6.4%) | 2 3年以上～10年未満(15.5%) | 3 10年以上(76.8%) |
|--------------|---------------------|----------------|

不明・無回答(1.3%)

1 県政全体に関する満足度についておたずねします。

問6 あなたは、これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)

1 住みつづけたい(75.2%) 2 住みつづけたいとは思わない(3.5%) 3 どちらともいえない(21.0%)

不明・無回答(0.3%)

問7 あなたは、県政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

1 関心がある(17.5%) 2 まあまあ関心がある(45.2%)
3 あまり関心がない(29.2%) 4 関心がない(7.4%)

不明・無回答(0.8%)

問8 県が実施している次の施策について、あなたはどの程度満足していますか。1～20のそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		1 満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらともいえない	4 どちらかといえば不満	5 不満	6 わからない
<記入例>	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	①	2	3	4	5	6
1	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり 不明・無回答(0.7%)	4.3%	25.0%	37.7%	12.2%	5.4%	14.7%
2	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり 不明・無回答(0.9%)	3.3%	22.9%	38.0%	12.0%	5.8%	17.1% 0.9%
3	琵琶湖の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進 不明・無回答(1.0%)	3.1%	23.1%	35.3%	8.6%	3.9%	25.0%
4	次世代の雇用につながる新たな産業の創出 不明・無回答(1.1%)	1.1%	7.0%	37.5%	22.4%	10.7%	20.2%
5	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組 不明・無回答(1.3%)	1.3%	7.4%	38.3%	20.9%	9.6%	21.2%
6	若者、女性、中高年者、障害者が滋賀で働き、活躍できるための取組 不明・無回答(0.5%)	1.7%	12.5%	35.6%	21.1%	11.4%	17.1%
7	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策 不明・無回答(1.4%)	2.5%	16.1%	36.6%	18.3%	7.3%	17.8%
8	ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策 不明・無回答(0.9%)	3.7%	26.3%	31.7%	15.6%	5.2%	16.6%
9	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組 不明・無回答(0.8%)	2.0%	15.7%	40.5%	14.6%	6.5%	20.0%
10	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換 不明・無回答(0.8%)	1.4%	10.5%	41.3%	13.6%	5.8%	26.6%

		1 満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらともいえない	4 どちらかといえば不満	5 不満	6 わからない
11	2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた滋賀の文化の魅力発信やスポーツに親しむための環境づくり 不明・無回答(1.2%)	0.9%	8.6%	41.2%	15.2%	6.9%	26.1%
12	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備) 不明・無回答(1.7%)	1.4%	12.1%	39.1%	19.6%	10.0%	16.2%
13	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化(※1)の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組 不明・無回答(1.4%)	0.9%	7.7%	38.7%	15.6%	7.6%	28.1%
14	地域・拠点間の連携確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり 不明・無回答(1.7%)	1.9%	18.2%	34.9%	18.2%	13.2%	11.9%
15	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり 不明・無回答(1.5%)	1.8%	13.2%	23.7%	29.4%	24.5%	6.0%
16	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進 不明・無回答(1.7%)	4.1%	25.9%	38.8%	13.3%	6.4%	9.8%
17	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組 不明・無回答(1.3%)	3.5%	25.4%	31.7%	12.0%	8.2%	17.9%
18	「世界農業遺産」(※2)の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策 不明・無回答(1.3%)	2.1%	10.7%	40.4%	10.3%	4.1%	31.1%
19	子育て世帯のための空き家リノベーション(※3)や公園・緑地の整備などゆとりある生活環境づくり 不明・無回答(1.2%)	2.3%	14.6%	36.1%	16.5%	10.5%	18.7%
20	全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり 不明・無回答(1.3%)	2.0%	14.2%	42.3%	13.6%	7.6%	18.9%

※1 6次産業化：1次産業とこれに関連する第2次、第3次産業に係る事業の融合により雇用と所得を生み出すこと。

※2 世界農業遺産：伝統的な農業・農法を核として、生物多様性、優れた景観等が一体となって保全・活用されている世界的に重要な農業システムを、国連食糧農業機関（FAO）が認定するもの。概ね2年に1回、認定が行われている。

※3 空き家リノベーション：使用されなくなった住宅を新たな使用のために改修すること。

問9 あなたが、いま県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。

前問の内容を参考に、1～20の中から選んでください。(〇は3つまで)

1	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり(36.5%)
2	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり(27.7%)
3	琵琶湖の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進(7.2%)
4	次世代の雇用につながる新たな産業の創出(26.0%)
5	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組(13.4%)
6	若者、女性、中高年者、障害者が滋賀で働き、活躍できるための取組(35.4%)

- 7 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策(5.5%)
- 8 ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策(6.1%)
- 9 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組(12.2%)
- 10 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換(5.7%)
- 11 2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた滋賀の文化の魅力発信やスポーツに親しむための環境づくり(3.8%)
- 12 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)(18.2%)
- 13 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組(3.9%)
- 14 地域・拠点間の連携確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり(7.9%)
- 15 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり(31.4%)
- 16 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進(7.6%)
- 17 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組(7.1%)
- 18 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策(2.1%)
- 19 子育て世帯のための空き家リノベーションや公園・緑地の整備などゆとりある生活環境づくり(9.4%)
- 20 全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり(13.3%)

不明・無回答(2.3%)

問10 あなたは、将来に対して夢や希望を抱いていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 抱いている(20.0%) | 2 少し抱いている(38.6%) |
| 3 あまり抱いていない(32.9%) | 4 抱いていない(6.9%) |

不明・無回答(1.5%)

問11 あなたは、「豊かさ」を実感できていますか。あなた自身の気持ちに最も近いものを選んでください。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1 豊かであると感じている(10.4%) | 2 どちらかという豊かであると感じている(55.3%) |
| 3 あまり豊かでないと感じている(25.4%) | 4 豊かでないと感じている(8.1%) |

不明・無回答(0.9%)

問12 あなたが豊かさを実感するうえで大切なものはなんですか。(〇は3つまで)

- | | | |
|--------------------|----------------------|-----------------|
| 1 健康(70.0%) | 2 個人の時間(17.0%) | 3 家計のゆとり(51.2%) |
| 4 社会参加(2.4%) | 5 全ての人々の活躍できる場(5.4%) | 6 移動のしやすさ(5.1%) |
| 7 住みやすさ(30.2%) | 8 仕事のやりがい(11.2%) | 9 災害に強いこと(7.9%) |
| 10 子育て・教育環境(12.9%) | 11 若者の活躍できる場(3.4%) | 12 自然環境(17.4%) |
| 13 食生活(10.7%) | 14 就業や収入(25.4%) | 15 文化(4.0%) |
| 16 スポーツ(2.7%) | 17 余暇(10.5%) | |

不明・無回答(0.7%)

2 県の広報・広聴活動についておたずねします。

問 13 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。県民の皆さまのご意見やご提案などをお聴きするために、さらにどのような場の提供や取り組みを進めるべきと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 インターネット・手紙・FAXなどによる意見等の募集(実施しているもの:知事への手紙など)(45.2%)
- 2 知事や県職員が県民の皆さんと直接対話を行う機会の提供
(実施しているもの:「こんにちは!三日月です」など)(37.5%)
- 3 条例案や計画案などに対する意見等の募集(実施しているもの:県民政策コメント制度など)(26.1%)
- 4 郵送やインターネットによるアンケート調査の実施(実施しているもの:滋賀県政世論調査など)(34.3%)
- 5 審議会や委員会等の委員の公募(8.6%)
- 6 県民相談の実施(28.7%)
- 7 その他(具体的に) (4.3%)

不明・無回答(7.6%)

問 14 あなたは、県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなどの情報を何から得ることが多いですか。(〇は3つまで)

- 1 新聞(50.9%)
- 2 テレビ(55.3%)
- 3 ラジオ(6.5%)
- 4 広報誌「滋賀プラスワン」(60.6%)
- 5 ポスター・チラシ・パンフレット(19.9%)
- 6 滋賀県公式ホームページ(8.0%)
- 7 滋賀県公式ツイッター(0.7%)
- 8 滋賀県公式フェイスブック(1.3%)
- 9 知人・友人の話(16.2%)

不明・無回答(2.8%)

あと少しです。
そのままご回答をお
願います!



滋賀県の
イメージキャラクター
キャッフィー

問 15 あなたは、下にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。1～14のそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。

(〇はそれぞれ1つずつ)

		1 いつも かかさず読 んだり、見 たり、聴い たりしてい る	2 読ん だり、見 たり、聴 いたりし ている	3 あまり読 んだり、見 たり、聴 いたりし ない	4 知ってい るが、読ん だり、見 たり、聴 いたりし たこと がない	5 知らない
1	広報誌「滋賀プラスワン」 (奇数月に発行・新聞折り込みで配布) 不明・無回答(2.1%)	13.4%	46.8%	18.2%	7.5%	12.0%
2	テレビ番組「テレビ滋賀プラスワン」 (びわ湖放送 土曜日 昼 12:00～12:20 再放送 日曜日 朝 8:30～8:50) 不明・無回答(2.8%)	1.6%	15.0%	30.2%	19.5%	30.9%
3	テレビ番組「しらしがテレビ」 (びわ湖放送 毎日 朝 6:50～6:55) 不明・無回答(3.2%)	1.1%	6.8%	21.6%	15.0%	52.4%
4	テレビ番組「しがのイチオシ!」 (びわ湖放送 金曜日 20:55～21:00) 不明・無回答(3.2%)	0.9%	6.0%	23.5%	14.6%	51.8%
5	滋賀県公式ホームページ 不明・無回答(3.6%)	0.8%	10.2%	23.3%	32.4%	29.6%
6	滋賀県公式ツイッター 不明・無回答(3.6%)	0.1%	1.2%	14.0%	25.9%	55.1%
7	滋賀県公式フェイスブック 不明・無回答(3.6%)	0.1%	1.5%	13.2%	25.7%	55.9%
8	滋賀県公式インスタグラム 不明・無回答(3.7%)	0.2%	0.4%	11.6%	21.6%	62.5%
9	ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」 (FM 滋賀 第2・第4金曜日 17:20～17:25) 不明・無回答(3.9%)	0.7%	3.5%	12.9%	12.9%	66.2%
10	県議会広報紙「滋賀県議会だより」 (年5回発行・新聞折り込みで配布) 不明・無回答(2.9%)	5.0%	27.0%	25.1%	17.2%	22.7%
11	テレビ番組「県議会リポート」 「委員会活動リポート」 (びわ湖放送 年3回) 不明・無回答(3.3%)	0.8%	5.2%	17.1%	22.8%	50.8%
12	テレビ番組「県議会ダイジェスト」 (びわ湖放送 県議会質問日 22:00～22:55 県議会最終日 22:00～22:30) 不明・無回答(3.2%)	0.6%	3.5%	17.4%	25.1%	50.2%
13	県議会ホームページ 不明・無回答(3.7%)	0.2%	2.3%	13.4%	23.4%	57.0%
14	県議会インターネット中継 不明・無回答(3.5%)	0.1%	1.1%	11.2%	20.6%	63.4%

3 「びわ湖の日」についておたずねします。

問 16 あなたは、7月1日が「びわ湖の日」であることを知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 知っている (59.4%) | 2 知らない (39.5%) |
|-----------------|----------------|

不明・無回答 (1.2%)

問 17 「びわ湖の日」は、「滋賀県環境基本条例」において環境保全についての理解と認識を深め、環境保全活動への参加意欲を高める日として定められています。

この「びわ湖の日」を休日としようとする事について、あなたはどのように思いますか。

(○は1つだけ)

※「びわ湖の日」を県民の皆さんにとっての休日とするためには、行政機関、学校、企業等がそれぞれ7月1日の「びわ湖の日」を休日と定める必要があります。行政機関や公立学校が特別な日を休日としている例は、沖縄県の「慰霊の日」、広島市の「平和記念日」があります。

- | |
|-------------------------|
| 1 賛成である (30.0%) |
| 2 どちらかといえば賛成である (22.1%) |
| 3 どちらかと言えば反対である (16.9%) |
| 4 反対である (13.1%) |
| 5 わからない (16.2%) |

それぞれ選択された理由をご記入ください。

()

不明・無回答 (1.8%)

問 18 あなたは次のそれぞれの団体が「びわ湖の日」を休日にするについてどのように思いますか。
(○はそれぞれ1つずつ)

		1 賛成である	2 どちらかといえば賛成である	3 どちらかといえば反対である	4 反対である	5 わからない
1	行政機関（県庁や市役所・町役場）が休日になること 不明・無回答(3.0%)	21.4%	16.8%	19.5%	28.9%	10.4%
2	学校が休日になること 不明・無回答(2.9%)	27.5%	20.6%	15.1%	23.5%	10.4%
3	民間企業等が休日になること 不明・無回答(3.0%)	26.8%	21.2%	14.0%	21.0%	13.9%

「びわ湖の日」を休日とすることについて、あなたのお考えを自由にご記入ください。

問 19 あなたは、日頃、環境保全行動(※)を行っていますか。(○は1つだけ)

※環境保全行動…琵琶湖の清掃やヨシ刈り体験への参加、レジ袋をもらわないなど、環境の保全のために行われる行動のこと

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 積極的に行っている(13.8%) | 2 できるだけ行っている(57.3%) |
| 3 あまり行っていない(17.7%) | 4 全く行っていない(9.2%) |

不明・無回答(2.0%)

問 20 「びわ湖の日」を中心に、「琵琶湖をきれいにしよう」「豊かな琵琶湖を取り戻そう」「琵琶湖にもっと関わろう」の3つの事項について呼びかけを行っています。あなたはどのような活動や取組に関心がありますか。(○は3つまで)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 琵琶湖に関するフォーラム等への参加(4.0%) |
| 2 琵琶湖博物館等の環境についての施設訪問(11.5%) |
| 3 琵琶湖や河川、道路等における美化活動(46.7%) |
| 4 外来魚釣りによる生態系保全(19.9%) |
| 5 稚魚の放流などによる在来種の保全活動(14.8%) |
| 6 水草やオオバナミズキンバイ等の除去作業(10.7%) |
| 7 ヨシ帯の保全に関わる活動(9.1%) |
| 8 棚田や里山保全に関わる活動(8.7%) |
| 9 間伐など森林保全に関わる活動(6.6%) |
| 10 漁業体験や湖魚を使った料理の購入や食事(6.7%) |
| 11 水泳やカヌーなどの琵琶湖レジャーの体験(13.3%) |
| 12 昆虫・鳥・植物等の観察や自然体験(10.7%) |
| 13 昔の生活様式や地域の伝統文化の学習(8.3%) |
| 14 地産地消の推進や環境負荷の少ない商品の購入(19.6%) |
| 15 省エネやリサイクル推進など環境にやさしい暮らし(35.9%) |
| 16 関心がない(6.2%) |
| 17 その他（具体的に) (1.3%) |

不明・無回答(2.9%)

4 高齢期の生活・活動と介護についておたずねします。

問 21 あなたは、高齢期にどのような活動に取り組みたいですか。現在高齢期の方は、今後取り組みたい活動をお答えください。(〇は3つまで)

- 1 仕事(29.3%)
- 2 学習活動(13.1%)
- 3 趣味・娯楽の活動(旅行、自家菜園等を含む)(70.2%)
- 4 スポーツ・健康・レクリエーションの活動(38.6%)
- 5 高齢者や障害者等への援助・介助の活動(12.0%)
- 6 保育・教育の活動(子ども会、共同保育等)(7.7%)
- 7 生活環境にかかわる活動(防火・防犯、まちづくり、交通安全運動、環境美化等)(14.9%)
- 8 消費生活に関する活動(資源リサイクル、商品の共同購入、不用品の交換等)(10.4%)
- 9 地域行事や自治活動(町内会活動や神社の祭り等を含む)(17.8%)
- 10 その他の活動(具体的に) (2.0%)
- 11 活動はしたくない(2.2%)

不明・無回答(4.8%)

問 22 あなたは、家族の介護をしたことがありますか(現在介護をしている場合を含む)。(〇は1つだけ)

- 1 自分が主になり、同居の家族の介護をしたことがある(13.7%)
- 2 自分が主になり、別居の家族の介護をしたことがある(3.9%)
- 3 自分は補助的に、同居の家族の介護をしたことがある(13.3%)
- 4 自分は補助的に、別居の家族の介護をしたことがある(13.3%)
- 5 介護をしたことがない(51.3%)

不明・無回答(4.6%)

問 23 あなたは、家族を介護する場合に、どのような支援制度が充実すればよいと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 認知症の人が利用できるサービス(32.8%)
- 2 24時間対応の在宅サービス(33.2%)
- 3 施設待機解消のための施設整備(37.9%)
- 4 配食や送迎、見守り介護などの生活支援サービスの充実(27.9%)
- 5 保険料や利用料の軽減(49.0%)
- 6 医療や介護サービス利用にかかる統一的な相談窓口の設置、相談体制の強化(18.4%)
- 7 要介護認定など利用者の手続きの簡素化(24.9%)
- 8 住宅のバリアフリー化(10.8%)
- 9 介護従事者による、たんの吸引など基礎的な医療的なケアの実施(5.3%)
- 10 生活動作の改善や栄養改善などの介護予防サービスの充実(6.6%)
- 11 その他(具体的に) (2.5%)
- 12 特にない(0.9%)
- 13 わからない(2.8%)

不明・無回答(5.0%)

問 24 次の認知症に関する相談機関や制度のうち、あなたが知っているものをすべて選んでください。
(〇はいくつでも)

- | | | |
|---|-----------------------------------|----------|
| 1 | 市町の高齢者（障害者）の相談窓口 (37.3%) | |
| 2 | 市町の地域包括支援センター (36.1%) | |
| 3 | 認知症相談医 (15.6%) | |
| 4 | 病院（神経内科や脳神経外科、精神科など） (59.4%) | |
| 5 | 認知症の人と家族の会滋賀県支部「もの忘れ介護相談室」 (6.9%) | |
| 6 | 認知症の専門相談機関 (8.9%) | |
| 7 | 認知症の専門医療機関 (12.7%) | |
| 8 | 認知症疾患医療センター (6.5%) | |
| 9 | その他（具体的に |) (2.4%) |

不明・無回答 (17.9%)

問 25 今後、認知症施策について、充実してほしいことは何ですか。(〇は3つまで)

- | | | |
|---|--|----------|
| 1 | 認知症予防対策の取組（予防教室、体操やサロンなどの通いの場づくりなど） (36.8%) | |
| 2 | 認知症を早期に発見するため、近くの診療所の医師に対する研修 (31.3%) | |
| 3 | 認知症の人を初期から支援できる、医療や介護の専門職によるチーム体制の充実 (50.1%) | |
| 4 | 認知症についての講演会など県民に対する啓発 (7.0%) | |
| 5 | 認知症の相談窓口や診断ができる医療機関の周知 (38.8%) | |
| 6 | 地域で認知症の人を支えるための介護サービスや人材の育成 (36.2%) | |
| 7 | 若年認知症(※1)の相談や支援体制の充実 (15.1%) | |
| 8 | 成年後見制度(※2)や虐待の防止などの制度の充実 (10.4%) | |
| 9 | その他（具体的に |) (1.8%) |

不明・無回答 (7.8%)

※1 若年認知症：65歳未満で発症する認知症

※2 成年後見制度：判断力が低下した人に代わって、自己決定権や財産などを保護するもの

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

ご協力ありがとうございました。
三つ折りにして、同封の返信用封筒
に入れて、6月20日（火）まで
にご返送ください。

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

↑この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください



滋賀県の
イメージキャラクター
うおーたん